

復興提言シンポジウム・音楽は発言する^{Part}2

兵庫県立芸術文化センターの軌跡を徹底研究

2012年1月に開催した復興提言シンポジウムの第2弾です。

前回、経済評論家・堺屋太一氏、近藤誠一文化庁長官等をお迎えし、復興に立ち向かうため、充実したホールを併設する「音楽の力による復興センター」の建設について多角的に検討しました。

今回は、阪神淡路大震災からの復興のシンボルとして建設された兵庫県立芸術文化センターの関係者のみなさんをパネリストとしてお招きし、直接「生」のお話を伺います。ホールが被災者の心に寄り添い、復興を牽引するという基本的な役割を確認してまいります。加えて、復興に貢献しているホールの規模、機能・運営、立地箇所といった「ホールのあり方」や「経済波及効果」、「まちづくりに果たした役割」もお聞きし、兵庫県立芸術文化センターが大震災からの復興に貢献した軌跡を徹底的に研究します。

出演

■コーディネーター

大滝 精一 氏

(東北大学経済学部長・東北大学大学院経済学研究科長)

■パネリスト

林 伸光 氏

(兵庫県立芸術文化センターゼネラルマネージャー、
『チケットを売り切る劇場』編著者)

藤村 順一 氏

(兵庫県立芸術文化センター事務局長)

松山 亨 氏

(西宮市西北活性化協議会会長)

松村 憲一 氏

(株式会社日本総合研究所
総合研究部門都市・地域戦略グループ マネージャー)



大滝 精一 氏



林 伸光 氏



藤村 順一 氏



松山 亨 氏



松村 憲一 氏

期日

2013年4月14日(日)午後2時～

会場

仙台市民会館小ホール(定員500名)

【主催】一般財団法人 音楽の力による復興センター・東北／兵庫県立芸術文化センター

【共催】公益財団法人 仙台フィルハーモニー管弦楽団／仙台オペラ協会／宮城県合唱連盟／宮城県吹奏楽連盟／
仙台商工会議所／(一社)東北経済連合会／仙台経済同友会／公益社団法人 日本オーケストラ連盟

【事務局】一般財団法人 音楽の力による復興センター・東北



コーディネーター

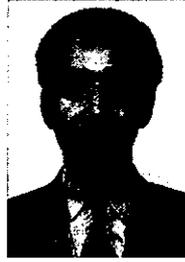
大滝 精一

東北大学経済学部長
東北大学大学院経済学研究科長

東北大学経済学部卒業、専修大学経営学部助教授、東北大学経済学部助教授を経て現職。一般財団法人地域創造基金みやぎ理事長、特定非営利活動法人せんだいみやぎNPOセンター代表理事、一般財団法人音楽の

力による復興センター東北代表理事。

経営政策が専門。3.11の震災後は研究科内に震災復興研究センターを設立し、東北地方の各大学や東北経済連合会、東北経済産業局、各自治体等と連携・協力のもと、地域復興に向けた活動・調査・研究を行っている。



パネリスト

林 伸光

兵庫県立芸術文化センターゼネラルマネージャー
『チケットを売り切る劇場』編著者

兵庫県立芸術文化センター、ゼネラルマネージャー。神戸大学経営学部卒業。朝日放送(株)入社、事業部で音楽事業を担当。

1982年、ザ・シンフォニーホール開館準備より2003年まで、21年間ホール運営、自主事業を担当。事業部長を務める。

2003年10月より現職。著作に『チケットを売り切る劇場〜兵庫県立芸術文化センターの軌跡』(共著、水曜社)。神戸大学、神戸女学院大学非常勤講師。兵庫県神戸市出身。



パネリスト

藤村 順一

兵庫県立芸術文化センター
事務局長

昭和24年生まれ。42年兵庫県入庁。

(財)兵庫現代芸術劇場事務局長(平成9年)、(財)

兵庫県芸術文化協会芸術文化センター推進室統括部長を経て、平成17年(財)兵庫県芸術文化協会県立芸術文化センター事務局長。平成21年退職後も同職を勤める。



パネリスト

松山 亨

西宮市西北活性化
協議会会長

昭和22年生まれ。同志社大学法学部卒と同時に婦人服専門店を開業。出店先の商業団体

等で役員・代表を務め、地元密着型の愛される街作りを目指す。西宮北口では古くより都市再開発計画があるも足踏み状態。図らずも、阪神淡路大震災を境に急進展。平成17年、近隣商店街と会合を重ね、街の「ブランドイメージ」を根付けようと合意。音楽には誰もが心を惹かれる、オープン直前の芸術文化センターにも参加を呼びかけた。「音楽を通じて街の活性化」をターゲットとし、継続とインパクトを理念に現在活動中。兵庫県西宮市出身。



パネリスト

松村 憲一

株式会社日本総合研究所
総合研究部門都市・
地域戦略グループマネージャー

昭和45年生まれ。京都大学大学院工学研究科修士課程修了。平成7年株式会社日

本総合研究所入社。専門は都市・地域計画、都市成長戦略、経済効果分析、公共交通戦略。阪南大学経済学部客員講師(経済学特殊問題担当 平成12年度・16年度)岡山商科大学経済学科非常勤講師(政策評価論担当 平成15年度)。大阪市出身。

聴講のお申し込み

申込締切: 4月8日(月)

聴講ご希望の方は、電話かFAXにてお申し込みください。

お電話・FAXでのお申し込みは **022-797-0233** 一般財団法人 音楽の力による復興センター・東北

フリガナ			
お名前		参加人数	名
ご住所	〒 -		勤務先・ご自宅
電話番号		FAX	勤務先・ご自宅

※今後当センターの主催行事等をご案内いたします。